

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院検査部および内科学講座免疫感染病態学では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：微生物検査の検査法開発および臨床的応用に関する研究

1. 研究の概要

微生物検査（細菌検査）は感染症の診断、治療効果の判定、経過観察、さらに感染予防を行うために必要なものです。また微生物検査は客観的なデータに基づく医療に不可欠であり、医学の進歩とともに日々進歩しています。当大学病院検査部でも微生物検査に使われる測定法の開発、改良および性能評価を行い、医療の現場に貢献したいと考えています。

2. 目的

当院では多くの患者様の検体について微生物学的検査を行っております。これらの検査法は医学の発展に伴い新たな検査法や改良が加えられ、診療に役立つよう改善されています。本学附属病院においても新たな知見を得るための検討を行い、微生物検査法の改善および医療の向上に貢献したいと考えておりますので協力をお願いします。尚、本研究は細菌検査及び感染対策の分野における、新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されるものである。

3. 研究実施予定期間および実施機関

この研究は、2012年8月から2022年3月まで行われます。登録期間は2012年8月から2021年12月まで行われます。本研究は宮崎大学医学部附属病院検査部の内部だけで実施されます。

4. 対象者

2012年8月から2021年12月までに本院に入院または通院され、検査部に検査が依頼された方が対象となります。

本学における試料・情報の管理責任者（個人情報管理者）：山田明輝

5. 方法

対象となる方の検査済みの検体（血液、尿、髄液など）や培養分離された菌株を利用させて頂き、新たな測定法や従来の測定法の新たな応用などの有用性を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反注1)はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながらデータ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院検査部
臨床検査技師長 佐伯裕二
電話：0985-85-3776
FAX：0985-85-1870